

◆今後の会議の進め方

1. 地域協議会との意見交換実施

- ・地域協議会の活動活性化に向け、令和4年度から、推進市民会議において4回にわたり、9地域協議会から、各地域の活動の現況や自慢、今後の課題（悩み）などを聞き、委員と現場で活躍する地域協議会との情報共有と、委員の専門的な知見から具体的なアドバイスなど意見交換を行った。

2. 委員の皆さんの意見から（別紙あり）

（1）好事例の共有

- ・地域協議会活動事例を共有する中で、素晴らしい活動（＝キラリと光る活動）が多数あった。

（2）課題

- ・地域協議会から出された課題を集約すると、①担い手不足（8協議会）、②周知方法・参加者増加（6協議会）、③他団体との協働などが共通した課題となっている。

3. 論点の深堀り（別紙あり）

（1）素晴らしい活動（＝キラリと光る活動）

特徴1 着眼点

- ① 地域課題に沿った活動
- ② 地域の財産の活用

特徴2 積極的な連携・効率化

- ① 他団体・企業との積極的な連携
- ② 事業の効率的な実施（ボーダークロス）

（2）抱える課題

- ① 仲間を増やすためには
- ② もっと気軽に活動を
- ③ 地域のことをもっと知ってほしい
- ④ 地域協議会で伸ばしていきたいこと

第3回で議論

第2回で議論

(3) 手引きへの反映

「みんなで育てる地域の手引き ～あなたが主役の地域協議会マニュアル～」

- ・意見交換を通して得た問題点やその解法のうち、広く各協議会にも適用できると思われるものを手引きに反映する。

(参考) 本手引きは、地域協議会推進市民会議において令和3年11月に策定された。

内容は、地域協議会をはじめとする各種地域活動の円滑な推進、好事例の横展開などを目的に会議の開催や地域ビジョン（計画）の作り方、事業の企画、実施後の見直しなどの方法を取りまとめたもの。

参 考 スケジュールについて

	回数	開催 月	主な内容	
R4	第1回	5月	・委員委嘱、協議会紹介、今後の流れ確認	
	第2回	8月	・各地域協議会代表者を交えた意見交換 ・活動に対する（前向きな）批評 ・課題解決、事業化に向けた提案	陶、篠岡
	第3回	11月		小牧原、大城
	第4回	2月		本庄、光ヶ丘
第5回	6月	小木、小牧、一色		
R5	第6回	8月	・意見交換を通して得た問題点やその解法のうち、効果的と思われるものを手引きに反映	議論 1 ① 抱える課題 ・仲間を増やすためには ・もっと気軽に活動を ・地域のことをもっと知ってほしい ② 素晴らしい活動の特徴 2 ③ ・他団体・企業との積極的な連携
	第7回	11月		議論 2 ① 素晴らしい活動の特徴 1 着眼点 ・地域課題に沿った活動 ・地域の財産の活用 ② 素晴らしい活動の特徴 2 ・事業の効率的な実施（ボーダークロス） ③ 抱える課題 ・地域協議会で伸ばしていきたいこと
	第8回	2月	・2年間の活動のまとめ	